

みずほCustomer Desk Report 2025/09/01 号(As of 2025/08/29)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	146.93
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	146.83	1.1681	171.47	1.3506	0.6531
SYD-NY High	147.42	1.1709	172.01	1.3517	0.6548
SYD-NY Low	146.78	1.1651	171.33	1.3447	0.6524
NY 5:00 PM	147.06	1.1682	171.83	1.3503	0.6536
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	45,544.88	▲ 92.02	日本2年債	0.8700%	0.0200%
NASDAQ	21,455.55	▲ 249.61	日本10年債	1.6000%	▲0.0200%
S&P	6,460.26	▲ 41.60	米国2年債	3.6188%	▲0.0123%
日経平均	42,718.47	▲ 110.32	米国5年債	3.6984%	0.0069%
TOPIX	3,075.18	▲ 14.60	米国10年債	4.2313%	0.0270%
シカゴ日経先物	42,100.00	▲ 835.00	独10年債	2.7222%	0.0255%
ロンドンFT	9,187.34	▲ 29.48	英10年債	4.7220%	0.0235%
DAX	23,902.21	▲ 137.71	豪10年債	4.2960%	▲0.0020%
ハンセン指数	25,077.62	78.80	USDJPY 1M Vol	9.55%	▲0.07%
上海総合	3,857.93	14.33	USDJPY 3M Vol	9.70%	▲0.09%
NY金	3,516.10	41.80	USDJPY 6M Vol	9.67%	▲0.02%
WTI	64.01	▲ 0.59	USDJPY 1M 25RR	▲1.22%	Yen Call Over
CRB指数	302.35	0.60	EURJPY 3M Vol	8.12%	▲0.15%
ドルインデックス	97.77	▲ 0.04	EURJPY 6M Vol	8.48%	▲0.09%

東京	東京時間のドル円は146.83レベルでオープン。朝方、ウォー-FRB理事が9月のFOMC会合での利下げについて、▲50bpではなく▲25bpの支持を示唆したこともあってか、ドル買いが優勢の展開。もっとも月末の実需の売りフローに勢いは続かず、147円台前半では上値重く推移し、147.03レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は147.03レベルでオープン。月末もフローも交錯する中、複数の米経済指標の発表を控えていることもあり、比較的狭いレンジ内で方向感を欠く値動き。結局147.27レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は147.27レベルでオープンし、序盤はドル買いが優勢となり、一時147.42まで上値を伸ばすも、注目された米7月コアPCE価格指数は前月比、前年比ともに予想通りの結果に反応薄。徐々に値を下げる中、その後に発表された米8月ミシガン大学消費者マインド(確報)の予想を下回る結果を受けて、米金利の低下にドル売りが優勢となり、一時146.78まで下落。午後は週末を前に、147円ちょうどを挟んで方向感を欠いた値動きが続き、147.06レベルでクロスした。一方ユーロドルは、1.6985レベルでオープンし、独8月CPIが予想を上回った事や、先述の米8月ミシガン大学消費者マインド指数が予想を下回った事を受け底堅く推移し、1.1709まで上伸。午後は小幅反落し、1.1690付近での推移が続き、1.1682レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・鈴木

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月29日	08:30	日 失業率	7月 2.3%	2.5%
	08:30	日 東京(CPI/コアCPI/コアコアCPI)	8月 2.6%/2.5%/3.0%	2.6%/2.5%/3.0%
	15:00	独 小売売上高(前月比)	7月 -1.5%	0.0%
	15:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.4%/0.9%	0.5%/1.0%
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.1%/2.2%	0.0%/2.1%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	7月 0.2%	0.1%
	21:30	米 個人所得/個人支出	7月 0.4%/0.5%	0.4%/0.5%
	21:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	7月 0.3%/2.9%	0.3%/2.9%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	8月 58.2	58.6
8月31日	10:30	中 製造業PMI	8月 49.4	49.5
	10:30	中 非製造業PMI	8月 50.3	50.2

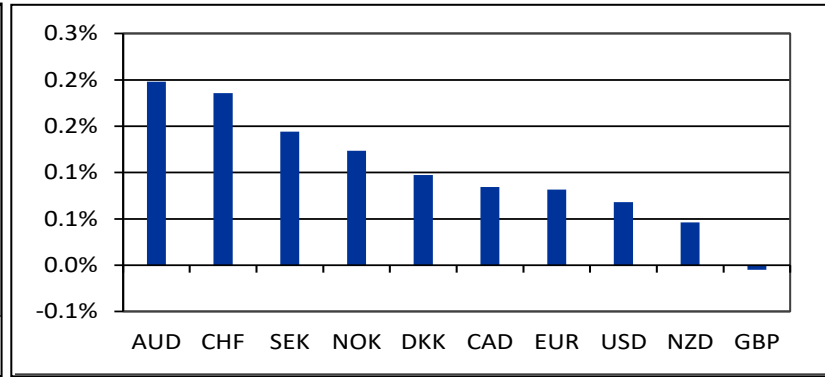
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月1日	18:00	欧 失業率	7月 6.2%	6.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50—147.50	1.1650—1.1750	171.50—172.50

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場でのドル/円は、方向感乏しい展開。発表された米7月個人消費支出(PCE)が市場予想通りとなり、146円台後半から147円台前半でのレンジ相場に終始した。本日も引き続き方向感出にくい相場を予想。トランプ大統領によるクックFRB理事の解任が重しとなる中、今週末予定されている米8月雇用統計の発表に注目が集まり、9月の利下げベースを見極める上で重要な手掛かりとなることから、様子見ムードが強まりそうだ。また、本日は米国がレーバーデーで休場となることから動きづらく、レンジ内での値動きにとどまると思われる。